

校長		教頭		
----	--	----	--	--

平成29年度 家庭総合 シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象学科
家庭総合	2	2	全	必修	全学科

1 学習の到達目標

人の一生と家族、子どもの発達と保育、高齢者の生活と福祉、衣食住、消費生活などに関する知識と技術を総合的に習得させ、生活課題を主体的に解決するとともに家庭生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

2 成績評価

定期テスト、家庭科実習ノート、課題プリント、実習の取組状況等を総合的に判断し評価する。

3 使用教科書・教材

教科書：東京書籍「家庭総合 自立・共生・創造」

教材：東京書籍「Super Live View家庭科資料+食品成分表」

4 授業の展開と形態

HRクラス単位の一斉授業

5 学習内容と学習の進め方

- (1) 高齢者、子ども、女性、障害者も含め、それぞれが自立した個人として、同じ家庭・地域・社会を構成するという視野で、人と人との新しい関係をつくることを学ぶ。
- (2) 親として、地域、国際社会の一員として、子どもを育て、自立を助ける責任があるという観点から現代の子どもを取り巻く問題や、保育、福祉について学ぶ。
- (3) 体に心地よく、機能的なことが美しさになり、自分らしい衣生活を創造していけるように作品製作や郷土の伝統的な衣文化を学習する。
- (4) 自立した消費者として、積極的に情報を集め、選択する力を培い、よりよい消費生活や環境のあり方について学ぶ。

家庭総合 学習計画

期 月	指 導 項 目	学 習 活 動		時 数
		内 容	実習・体験的活動	
一 学 期	4 教科のガイダンス 第8章 学習を生かす	家庭総合を学ぶにあたって ・ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の意義と実践方法について理解する	※(v)はビデオ教材 ・生涯活動（生徒の実態を考慮してテーマを決める）	6
	5 第7章 衣生活をつくる	・被服製作に必要な基礎的な知識・技術を身に付ける	・しみの取り方(v)	14
	6 1. 被服の役割を考える 2. 被服を入手する 3. 被服を管理する 4. 被服を作る	・機能的なエプロンの製作 ・被服材料、被服の構成、被服製作、被服管理などについて科学的に理解する	・洗う(v) ・洗剤・漂白剤・糊剤見本 ・衣生活の変遷(v) ・和服の歴史(v) ・実物標本	
	7 5. 衣生活の文化と知恵 6. これからの衣生活	・衣生活の文化に関心を持ち、必要な技術を習得する ・体の動きと衣服の関係を理解する ・芭蕉布、ミンサー織、紅型等沖縄の伝統染織に興味を持ち理解を深める	・段階標本 ・採寸 ・裁断 ・縫製 ・紅型「沖縄」の再生(v) ・実物標本（沖縄の各地の染織）	6
二 学 期	9 第1章自分らしい人生をつくる 1. 生涯発達の視点 2. 青年期の課題 3. 目標を持って生きる 4. 人生をつくる 5. 家族・家庭を見つめる 6. これからの家庭生活と社会	・青年期の課題である自立や男女の平等と相互の協力などについて認識する ・家庭の機能と家族関係、家族 ・家庭と法律、家庭生活と福祉などについて理解する ・家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわり、男女が協力して家庭を築くことの重要性について認識する ・青年期の課題を踏まえ、生活設計の立案を通して、自己の生き方や将来の家庭生活と職業生活のあり方について考える。	・自分らしく生きる(v) ・夢を諦めない(v) ・人生設計図	6
	10 第2章 子どもと共に育つ 1. 命を育む 2. 子どもの育つ力を知る 3. 親として共に育つ 4. 子どもとの触れ合いから学ぶ 5. これからの保育環境	・母体の健康管理と子どもの誕生、子どもの心身の発達と特徴及び子どもの生活と遊びについて理解する ・子どもの発達と環境とのかかわりについて認識する ・子どもと適切に関わることができる ・親の役割と子どもの人格形成 ・母体の健康管理と子どもの誕生、子どもの心身の発達と特徴及び子どもの生活と遊びについて理解する。	・さらば、悲しみの性(図書) ・母子手帳（見本） ・ママのお腹の中で(図書) ・妊婦体験 ・妊娠模型 ・さくらんぼ坊や(v) ・児童福祉法	8

期	月	指 導 項 目	学 習 活 動		時 数
			内 容	実 習 ・ 体 験 的 活 動	
二 学 期	11		<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの発達と環境とのかかわりについて認識する ・ 子どもと適切に関わることができる ・ 親の役割と子どもの人格形成 ・ 母体の健康管理と子どもの誕生、子どもの心身の発達と特徴及び子どもの生活と遊びについて理解する ・ 子どもの発達と環境とのかかわりについて認識する ・ 子どもと適切に関わることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊具見本 ・ 調べ学習 ・ 新聞づくり ・ 資料 児童憲章 児童福祉法 	16
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・ 親の役割と子どもの人格形成及び保育責任とその支援について理解する ・ 子どもを産み育てることの意義について考える ・ 家庭における親の役割の重要性について認識する ・ 子どもを取り巻く環境の変化や課題について考える ・ 児童福祉の基本的な理念について理解する ・ 保育責任とその支援について理解する 		
三 学 期	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもを産み育てることの意義について考える ・ 家庭における親の役割の重要性について認識する ・ 子どもを取り巻く環境の変化や課題について考える ・ 児童福祉の基本的な理念について理解する 		8
	2	第3章高齢社会を生きる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の生きてきた時代や体験について理解させる ・ 加齢に伴う心身の変化と特徴について理解させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢化社会を考える。(V) 	
	3	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢期を理解する 2. 高齢者の心身の特徴 3. 高齢者を支える 4. これからの高齢 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の生活の現状と課題について認識させる ・ 高齢者との適切なかかわりについて考え、工夫させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料源さんの「とじこもり症候群」ゼロ大作戦 ・ 自助具の紹介 ・ 食事の介助体験 	